

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校東海工科自動車大学校
設置者名	学校法人ミズモト学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	二級自動車整備学科	夜・通信	1792,8 時間	160 時間	
			1,836 時間	160 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					
学年進行で教育課程変更途上 ・授業時間数の上段が新課程の時間数 ・授業時間数の下段が旧課程の時間数					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学生便覧の配布および学園 HP 情報公開ページにて公表 URL https://www.mizumoto.ac.jp/infomation_koka.html
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校東海工科自動車大学校
設置者名	学校法人ミズモト学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学園HP情報公開ページにて公表 URL https://www.mizumoto.ac.jp/information_disclosure.html
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	住職	2025.5.22～ 2029.5.21	学校運営に関する 助言
非常勤	高等学校元校長	2025.5.22～ 2029.5.21	カリキュラム及び 教育内容への助言
(備考)			

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校東海工科自動車大学校学校
設置者名	学校法人ミズモト学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>各授業科目について、教育目的やディプロマポリシーに基づき、授業計画を作成する。</p> <p>・「授業計画(シラバス)」の作成過程</p> <p>毎年度、学内会議において教育内容の検討を行い、それを基に各科目の担当教員がガイドラインに沿って、「授業計画(シラバス)」を作成し、校長の承認を経て決定する。</p> <p>シラバスには授業科目名、時間数、担当教員名、授業概要、授業の到達目標、履修方法、授業計画、成績評価方法と基準、教科書および参考文献について記載している。</p> <p>・作成・公開時期</p> <p>1月～3月に作成し、学生に対しては「学生便覧」内に収め、入学時に配布。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>①入学生には、学生便覧を入学時に配布。</p> <p>②入手方法：学校法人ミズモト学園 法人本部に連絡。 (電話 053-413-2006)</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学則の細則等において、成績評価、履修、卒業要件について定め、厳格かつ適正に履修認定を実施している。</p> <p>・学則に定める各教科科目の出席時間数が必修授業時間数を満たした場合に、当該科目の履修を認め、各科目終了後の科目認定試験により成績評価を行う。</p> <p>・卒業の要件</p> <p>①各教科科目の出席時間数が必修授業時間数を満たしていること。</p> <p>②各教科科目の成績評価が合格であること。</p> <p>③各科目の補講を受けることができる欠課時間数を超えていないこと。</p> <p>④当該年度までの学費、試験料等が納付されていること。</p> <p>卒業要件を満たしたものについて、卒業・進級判定会議を経て、進級及び卒業を認定する。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績評価は100点法によるものとし、教科科目毎に優・良・可・不可の4段階で評価し、優：80～100点、良：70～79点、可：60～69点、不可：0～59点で表す。 但し、科目「自動車総合学習」は、優：90～100点、良：85～89点、可：80～84点、不可：0～79点 優～可を合格とし当該科目における履修を認める。不可は不合格とし、当該科目の履修を認めない。 成績評価方法は「学則の実施細則」に定め「学生便覧」内に記載されている。 ・客観的な指標については「G P A制度の取扱いに関わる規則」に定め、各評価にG Pを設け、その平均であるG P Aを算出して比較することで学生個々の成績状況を把握することができる。 また、各学生へのG P Aの通知は成績通知書によって行う。 	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>「専門学校東海工科自動車大学校G P A制度の取扱いに関わる規定」 入学生には学生便覧を入学時に配布。 学園HP情報公開ページ https://www.mizumoto.ac.jp/information_koka.html</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業の認定に関する方針(ディプロマポリシー)を定め、「学生便覧」に記載し、全学生に周知している。 ・ディプロマポリシー、成績評価を踏まえ、卒業を認定している。 	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>学則及び学則の実施細則に記載 入学生には学生便覧を入学時に配布。 学園HP情報公開ページURL https://www.mizumoto.ac.jp/information_koka.html</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校東海工科自動車大学校学校
設置者名	学校法人ミズモト学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学園HP https://www.mizumoto.ac.jp/information_disclosure.html
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	二級自動車整備学科	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,726.2 単位時間/単位	709.2 単位時間	単位時間 /単位	1,180.8 単位時間	単位時間 /単位	単位時間 /単位
		1,890.0 単位時間/単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		44人	0人	4人	1人	5人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 各教科科目担当者が授業計画（シラバス）を作成し、設定した到達目標に向けて授業時間数に応じた授業内容を実施する。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績評価は100点法によるものとし、教科科目毎に優・良・可・不可の4段階で評価し、優：80～100点、良：70～79点、可：60～69点、不可：0～59点で表す。但し、科目「自動車総合学習」は、優：90～100点、良：85～89点、可：80～84点、不可：0～79点。 優～可を合格とし当該科目における履修を認める。不可は不合格とし、当該科目の履修を認めない。
卒業・進級の認定基準
（概要） 進級・卒業は進級卒業判定会議において下記要件を全て満たしているかを審議し判定する。 ①各教科科目の出席時間数が必修授業時間数を満たしていること。 ②各教科科目の成績評価が合格であること。 ③各科目の補講を受けることができる欠課時間数を超えていないこと。 ④当該年度までの学費、試験料等が納付されていること。

学修支援等
(概要) <ul style="list-style-type: none"> ・クラス担任制を実施し、随時、担任教員による個別面談、担任・就職担当者による就職指導、企業が来校しての企業説明会の開催等、学生への支援を行っている。 ・実習においては、放課後を利用し教員が任意の学生に対し、技術指導を行い技術の定着を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
14 人 (100%)	人 (%)	14 人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 自動車販売・整備会社（自動車ディーラー）			
(就職指導内容) 個人面談、履歴書・エントリーシート添削、学内での企業説明会の実施、面接指導、インターンシップの実施等。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 二級ガソリン自動車整備士、二級ジーゼル自動車整備士(以上国家資格)、 専門士(工業専門課程)			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
29 人	0 人	0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
二級自動車整備学科	200,000 円	834,000 円	200,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学園ホームページ (https://www.mizumoto.ac.jp/information_koka.html)にて公表		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 教育活動及び学校運営全般等の改善に資することを目的として、自己評価及び学校関係者評価の実施、公表をおこなう。 ・主な評価項目 教育理念・目標、学校運営、教育活動、学修成果、学生支援、教育環境、学生の受入募集、財務、法令等の遵守 ・評価委員会の構成 学識経験者、卒業生、業界関係者、地元企業関係者の4名で構成される。 ・評価結果の活用方法 学校関係者評価により得た意見について学内検討を実施し、改善策を講じた上で設置者に報告する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
元学校長	2025年4月1日～ 2027年3月31日	学識経験者
自動車販売整備業	2025年4月1日～ 2027年3月31日	卒業生
自動車整備事業団体	2024年4月1日～ 2026年3月31日	業界関係者
自動車販売整備会社	2025年4月1日～ 2027年3月31日	地元企業関係者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学園ホームページ (https://www.mizumoto.ac.jp/information_koka.html)にて公表		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

本校ホームページ(<https://www.tokai-koka.ac.jp>)にて公表。

学校案内書：電話およびホームページからの請求により無料配布および郵送